

小河原 社協
上深川

No.55

すみだばし

発行 / 小河原・上深川地区社会福祉協議会

福祉研修会

平成 30 年 2 月 17 日 (土)

～あなたの地域の

いいとこさがし～

広島市高陽・亀崎・落合地区包括支援センターのご協力を得て、広島市安佐北区社会福祉協議会進行のもと約 40 名の参加で福祉研修会が行われました。

それぞれのグループの地域の良いとご探し！で次のような話が出ました。

* 男性有志の料理講習会

(ピザ・ソバ作り)

* 小河原オクラの生産・商品化

* ホタルの生息地域の確認

* いきいきサロン・ほつとカフェ

百歳体操の活性化

* 自主的な児童の登下校見守り

これら地域の良いとこを、向上・継続していくためには、地域の交流を密にして住民の認識に根付く事が望まれます。

災害のお見舞いを

申し上げます

この度の平成 30 年 7 月豪雨で被害を受けられた地域の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧をお祈りいたします。

◇ DVD 鑑賞



「さびない鍬 (くわ) でありたい

～97歳おひとりさまを生きる～

尾道市の山間で 97 歳の女性が一人暮らしをしながら地域の人たちと上手につながり、生き生きと豊かに老いを楽しむ姿が紹介されている。

「さびない鍬 (くわ) でありたい」とは？

畑仕事の使い古した鍬になぞらえ、頭も身体も使い続ければサビつかないと語る。

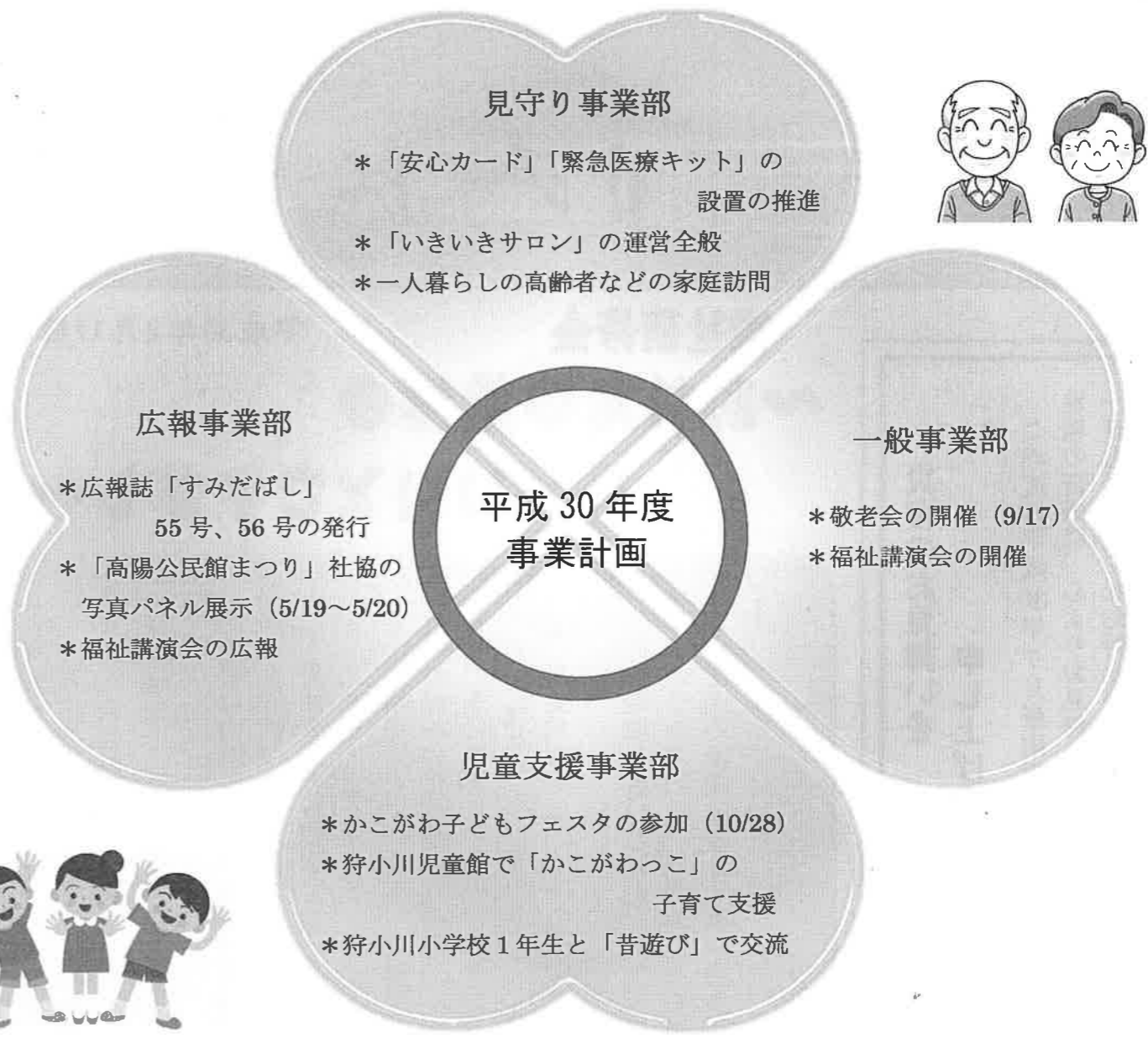
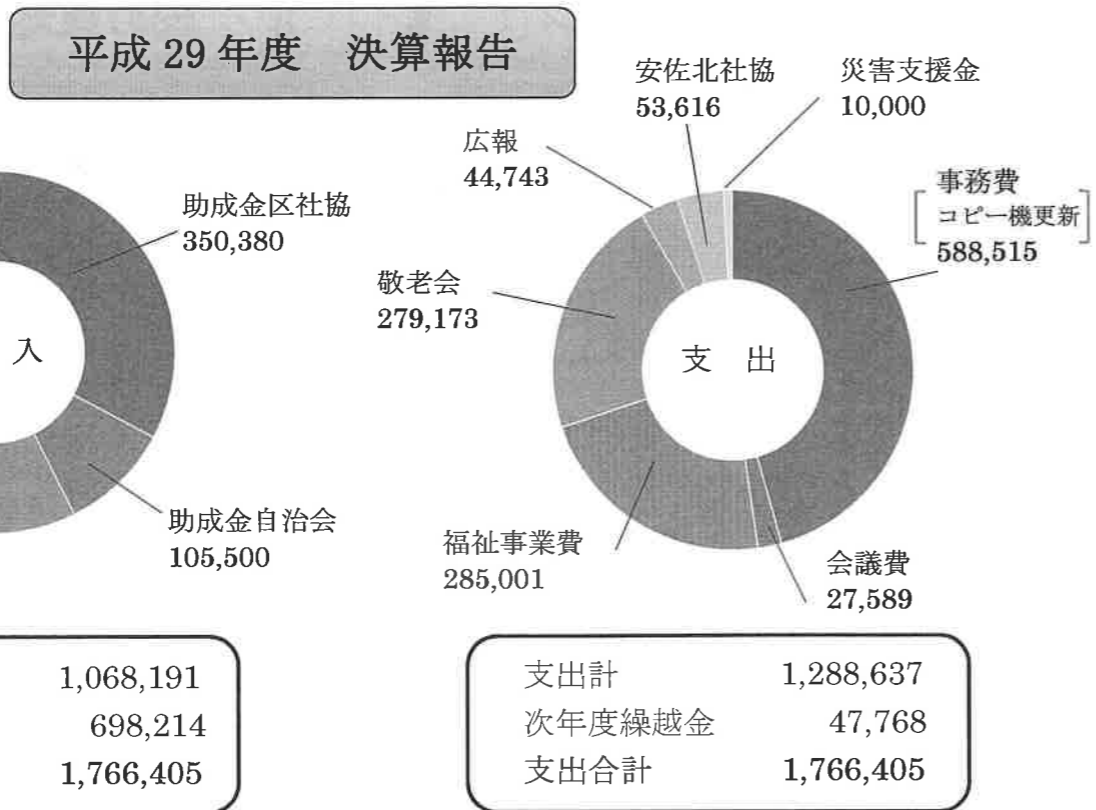
つらいと感じていた家の坂道は、ゆっくり後ろ向きに下りて運動機能促進道に変え、家の中の段差があるからこそ足も上げるし、気を付けるとプラスに捉える。

ニワトリを育て、鍬で畑を耕す自給自足の生活は一人だけど、でもひとりじゃない。田植え時期は大勢の人が手助けしてくれ、冷蔵庫の中は、いつの間にかみんなの思いやりが詰まっている。

毎朝、通学児童へ声掛けをし、地域交流会は、自ら立ち上げてみんなで音楽や読み書きを楽しむ。

日々の生活を日記に綴り、感謝の心も忘れない。

高齢化時代でありながら、横のつながりが希薄になっている現在、これからの社会の在り方、生き方を考えさせられる人生訓でした。



「福祉のまちづくり」推進委員会の中間報告



H27・6 「福祉のまちづくり」プラン作成委員会立ち上げ
以下の8項目について5ヶ年計画でまちづくりを推進

1. 交通問題	5. 環境問題
2. 高齢者問題	6. 地区内道路問題
3. 児童問題	7. 自治会問題
4. 地域福祉問題	8. 防災・防犯問題

「福祉のまちづくり」

推進委員会委員長 重満 明彦

昨年11月からこの6月末まで、二つのグループに分かれて、交通問題や高齢者問題などこの地域が抱えるいろいろな問題について、それぞれ五回の会合を持ち検討してきました。

今後グループ分けをやめて、当初の一つのグループに戻して総合的に見直すところがあるかどうか検討し、できるところから実施していきたいと思います。

ちよつと良いお知らせです。スーパリーの《フジ》が移動販売車の実施を10月より進めようとしています。少しずつ住みやすい地域になっていくことを望みます。

次の方々が退任されました
ご苦労さまでした

役員	理事	理事	副会長
榎並 紀美子	山崎 みどり	山口 文昭	空 克信
顧問	役員	役員	役員
日笠 誠	小坪 民江	宇都宮 妙子	和泉 富士子

平成 30 年度 地区社協役員名簿

○印は新任者

顧問	役員	役員	役員	役員	役員	役員	役員	役員	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	監事	監事	会計	庶務	事務局	推進委員	地域福祉	副会長	副会長	会長			
香川 稔	平野 正治	大田 純子	大井 千鶴子	橋本 宣子	栗田 洋子	横野 由美香	田中 幹市郎	渡辺 貴夜美	川須宮 友江	渡辺 みどり	石原 美恵子	乃美 知幸	竹野 洋子	宅見 次雄	大倉 信治	高岡 秀文	竹井 由紀子	飯田 強	金谷 晃一	宅見 誠二	横田 章子	村上 秀夫	上原 芳策	重満 明彦	花田 絹枝	塩見 知恵子	若本 陽子	藤本 喜代子	石原 栄治	平岩 純治
(庄原)	(麻下)	(庄原)	(畑・越原)	(友光)	(郷)	(麻下)	(うぐいすヶ丘)	(氏之原)	(氏之原)	(氏之原)	(庄原)	(友光)	(麻下)	(郷)	(氏之原)	(畑・越原)	(グレイス高陽)	(友光)	(麻下)	(郷)	(畑・越原)	(うぐいすヶ丘)	(氏之原)	(畑・越原)	(氏之原)	(畑・越原)	(郷)	(郷)	(畑・越原)	(庄原)

かけはし 第七回

地域のさまざまな
取り組みや活動を
紹介しています

氏の原地区サロン



氏の原のいきいきサロンは年4回行っています。6月のサロンでは、「自分だけのうちわ」「自分だけの七夕飾り」作りに挑戦しました。無地のうちわに、ひまわりの花アートや蝶やカエルのイラスト・カーブ選手のスイング姿や、歓喜の雄叫び姿等好きな絵を貼りました。七夕飾りは短冊に願い事を書き、自分用の小さな笹竹に飾りました。うちわと七夕飾りを手にした皆さんの満足そうな笑顔です。昼食はボランティアさんの心づくしのカレーライスです。「後は帰って寝るだけサ」会員さんの言葉に、私達ボランティア8名は、次回も新しいアイデアで頑張るゾと思いました。

郷地区サロン



小河原町郷地区では、サロンとほっとカフェを隔月で行っています。今回のサロンは手作りボーリング大会で、二手に分かれて点数を競いました。牛乳パックグループと空きペットボトルグループで、投げるボールも柔らかい大と小で、往年の覇者も首をかき上げる点数になります。レーンを交代して上位3位迄の6名に賞品が授与されました。ワーワーキヤーキヤー足腰の痛みも忘れる『ゴーさわやかサロン』の人気メニューです。後は「誕生日プレゼントがあります。楽しんでしている美味しい料理と懐かしい歌の合唱、誕生日プレゼントがあります。」

ほっと広場



氏の原の泉武彦さんは、学童登校時11人のこども達と毎朝7時05分、交差点を出発して、上深川駅付近まで約2.4キロの道のりを40分かけて付き添っていらっしゃいます。子供たちの安全を思っでの7年間は、あっという間でした。と話されています。

お知らせ

*赤い羽根共同募金から

お陰さまで平成29年度の募金額は、260,380円です。

皆様からご協力いただき厚くお礼申し上げます。この募金は、一部が福祉活動の助成金として当社協にも配分されます。今後とも、一層のご協力をお願い致します。

*献血について

6月8日、ナフコの駐車場に於いて献血が行われました。参加者80名、献血者63名の方にご協力を頂きました。

(狩小川学区献血推進協力会)

愛のともしび

次の方から、善意のご寄附をいただきました。

ご厚志に心からお礼申し上げます。

小河原町 川須宮 友江 様
 匿 名 様
 匿 名 様

皆様からいただきましたご芳志は、地区の福祉向上のために利用させていただきます。

ご寄附申込先

広島市農協 小河原支店
口座番号 0342450
口座名 小河原・上深川地区
 社会福祉協議会

社協 事務所案内

皆様からのご心配・不安等をご相談下さい。

日時：毎週土曜日 13時～16時
場所：小河原・上深川集会所内
 (小河原160-1)
TEL/FAX：(082)-844-2530

編集後記

「すみだばし」が皆様に、より身近に感じてもらえますように励んでいきたいと思ひます。